

令和 7 年 5 月 2 日

関係者各位

株式会社信光ステンレス
代表取締役社長 西居 慎一郎

お詫びとご報告

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。
さて、今般、弊社の一部社員らによるミルシートに対するメーカーの承諾を得ない変更行為（改ざん）が発覚しましたので、以下の通りご報告します。
このたびの弊社社員の書類改ざん行為に関しまして弊社として防止できず、痛切に責任を感じており、今後全社を挙げて再発防止策を含め、誠心誠意対応してまいります。
なお、本改ざんは表記の変更等であり、当該ステンレス製品の性能や性能表示に問題はございませんので、あわせてご報告申し上げます。

1. 改ざんの概要

対象お客様名：株式会社オーサカステンレス 様

対象メーカー：日新鋼業株式会社 様

(1) 対象製品：ミガキ棒鋼 SUS316

形状：丸棒 Φ2mm～12mm/六角棒 H10mm～14mm

販売期間：2007 年～2025 年 3 月

上記対象製品につき、SUS316 材の発注に対し、SUS316L 材での対応を行うため、SUS316L 材のミルシートを SUS316 材のミルシートと表記変更（具体的な変更箇所としては「L」の記載削除とともに、SUS316L の規格値を SUS316 の規格値に変更）したものです。

なお、化学成分の検査実測値に対する改ざん行為は一切なく、対象製品はいずれも SUS316L の規格要件を満たし且つ SUS316 の規格要件も満たしておりました。

(2) 対象製品：ミガキ棒鋼

SUS304 SUS304L SUS303 SUS303Cu SUS316 SUS316L SUS310S

形状：丸棒 Φ2mm～13mm/六角棒 H 8mm～14mm/四角棒 5mm×5mm～12mm×12mm

販売期間：2013 年～2025 年 3 月

メーカー発行のミルシートに、「JIS G4318 に準ずる」旨の記載を付記したものです。

なお、対象製品はいずれも実際に JIS G4318 の規格に準拠しており、品質には問題ございません。

2. 本改ざんが行われた理由

対象製品は規格上、SUS316 の品質基準を充足しており、また JIS G4318 の規格にも準拠していたため、品質を偽ることにはならないと一部社員らが軽率に考え、本件改ざんに及んだものです。

なお、本件の発端経緯につきまして調査しましたが、当時の担当者が故人となっておりますので、調査には限界があり、本件の性質上推測にわたる記載は割愛させて頂いておりますことご理解賜りますようお願い申し上げます。

3. 本件販売にかかるステンレスにつきまして

本件に関しましては、ステンレスの品質、性能、検査実測値に問題はございませんので、誠に恐縮ではございますが、安心してご使用のご継続をお願い致します。

本事態を受け、改めて同種の行為がなかったか再度精査しましたが、同種の行為は一切ございませんでした事をあわせてご報告致します。

4. 今後の弊社体制につきまして

弊社としましては、品質等に問題がないといえどもメーカー様発行のミルシートへの変更行為が一部社員らの意識の低さから生じたこと、加えてその行為が長期間見逃されていた管理体制の不十分さについて重く受け止めております。今後再発防止の為、改めて管理体制の強化、社員教育の徹底に取り組んでまいります。

お問い合わせ先

株式会社信光ステンレス

TEL:06-6789-0456

Email:info@ss-shinko.co.jp

関係者の皆様にはご心配とご迷惑をおかけすることになりましたことを改めて深くお詫び申し上げますとともに、今後とも信頼回復に向けて真摯に取り組んでまいりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

謹白